

## 公立大学法人兵庫県立大学経営審議会（令和元年度・第31回）議事録

- 1 日 時 令和元年10月8日（火）  
午後1時30分から午後3時50分
- 2 場 所 神戸市西区学園西町8-2-1  
兵庫県立大学本部大会議室、i-Square（国際学生寮棟）
- 3 出席者
- |           |       |           |       |
|-----------|-------|-----------|-------|
| (1) 理事長   | 五百旗頭真 | 学長兼副理事長   | 太田 勲  |
| 副理事長      | 平野 正幸 | 理事兼副学長    | 浅田 尚紀 |
| 理事兼副学長    | 高坂 誠  | 理事兼副学長    | 内布 敦子 |
| 理事兼事務局長   | 戸田 康  | 理事（非常勤）   | 中西 均  |
| 理事（非常勤）   | 尾野 俊二 | 委員（外部有識者） | 池野 忠司 |
| 委員（外部有識者） | 井上 明久 | 委員（外部有識者） | 井上 琢智 |
| 委員（外部有識者） | 大橋 忠晴 | 委員（外部有識者） | 國井総一郎 |
| 監事（非常勤）   | 伊藤 聡  | 監事（非常勤）   | 安川 文夫 |
| 副学長       | 山崎 徹  |           |       |
- (2) 欠席者  
委員（外部有識者） 藤浪 芳子 委員（外部有識者） 南 裕子

### 4 報告事項

- (1) 平成30年度及び第一期中期目標期間の取組に対する評価結果について  
事務局から、平成30年度及び第一期中期目標期間の取組に対する兵庫県公立大学法人評価委員会の評価結果について、資料に基づき報告を行った。  
（委員からの主な意見）
- ・ ブランディングの推進のため、本学の特徴についてキャッチコピーを活用する等して、普及に努めることが必要である。
  - ・ 大学にとってのステークホルダーを明確にして取り組むことが重要である。
  - ・ 教育研究において評価が高い項目は、中期目標期間の中間において、目標を見直す等して、さらに伸ばしていくことが望ましい。
- (2) 積立金の処分に係る承認について  
事務局から、次期中期目標期間の業務に充てられる積立金の承認について、資料に基づき報告を行った。
- (3) 理事長裁量経費による事業計画について  
戸田理事から、理事長裁量経費により開催する3つのシンポジウムについて、資料に基づき報告を行った。

- ・ 国際シンポジウムについて、動画撮影・編集してホームページにアップする等、参加者以外にも幅広く発信するのが望ましい。
- (4) 学長裁量経費による事業計画について  
戸田理事から、学長裁量経費により実施する各事業について、資料に基づき報告を行った。
- (5) 専門職大学について  
兵庫県専門職大学準備室の吉岡副課長から、県が構想中の専門職大学の概要等について、資料に基づき報告を行った。
- ・ 専門職大学としての特色や学位等について、文部科学省との事前相談を十分に行うこと。
- (6) グローバルビジネスコース（GBC）留学生の状況等について  
事務局から、GBCの運営体制・秋季入学式・来年度以降の留学生の確保状況等について、資料に基づき報告を行った。

## 5 その他事項

- (1) 令和元年度経営審議会開催予定について  
事務局から、令和元年度経営審議会開催予定（次回12月20日（金）、法人本部）について説明を行った。
- (2) i-Square（国際学生寮棟）の見学  
会議の後、今年8月に竣工し、GBCの1年生（日本人学生・外国人留学生）が共同生活する国際学生寮と、国際交流・教育の拠点となる国際交流センターから成るi-Square（国際学生寮棟）の見学を行った。

以上